

とび出す食草園のチョウ シロチョウ科

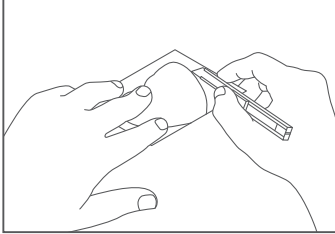

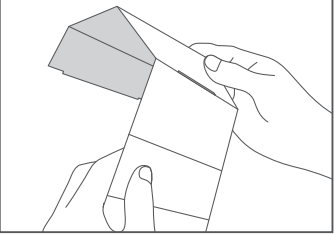
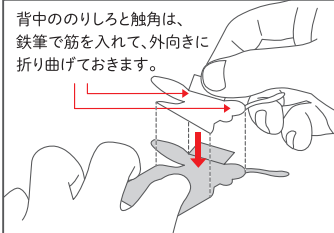
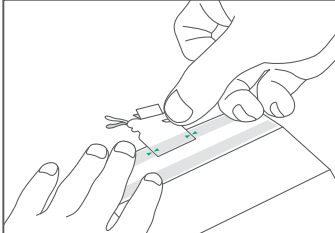
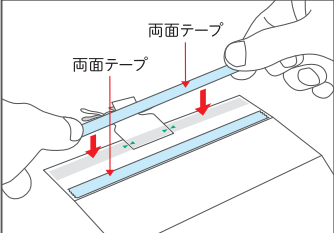
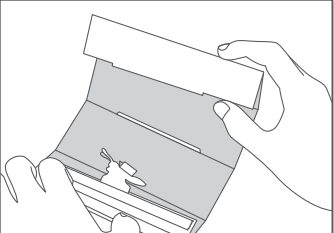
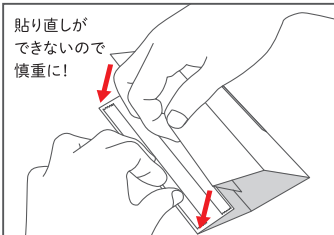
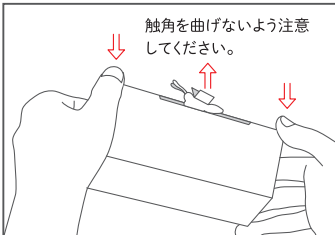
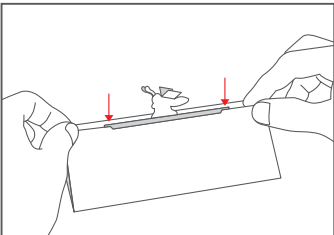
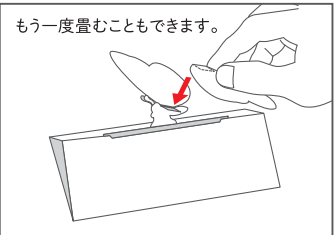
チョウの成虫がさまざまな花の蜜を吸うのに対して、チョウの幼虫は種類によって決まった種類の葉(食草)しか食べません。植物はさまざまな化学物質をつくって虫から身を守っているの、それを解毒できる幼虫だけが食事にありつけるのです。JT生命誌研究館の食草園によく訪れるチョウとその幼虫と食草の関わりを紙工作でご紹介します。よく見かけるあのチョウの幼虫は何を食べているのかな? 近所で見かけた植物はチョウの食草だったんだ! 身近な虫や草花を注意深く観察すると新しい何かが見つかるかもしれません。



組み立てに必要な道具

- カッターナイフ/はさみ
- カッティングマット
- ものさし
- 鉄筆やインクの切れたボールペンなど、先のとがったもの
- 両面テープ(10ミリ幅がおすすめ)
- 木工用接着剤
- つまようじ
(接着剤を塗るへらとして使います)

5つのパーツをていねいに切り抜き、説明図にしたがって組み立ててください。

<p>1 下の説明にしたがって翅の表裏を貼り合わせ、手順11の前に切り抜きます。</p> 	<p>2 台座の折り線5本に、鉄筆で線を引くようにして、折り筋をつけます。</p> 	<p>3 折り筋にそって、台座をしっかりと折り曲げます。</p> 	
<p>4 体をびったり揃えて貼り合わせます。背中ののりしろと触角はのりづけしません。</p>  <p>背中ののりしろと触角は、鉄筆で筋を入れて、外向きに折り曲げておきます。</p>	<p>5 台座を開き、体の矢印とびったり向き合わせてのりつけします。</p> 	<p>6 両面テープを2箇所貼り、のりしろを覆います。はくり紙はまだはがしません。</p> 	<p>7 体を内側にくるむように、台座を折り曲げます。</p> 
<p>8 両面テープのはくり紙をはがし、角をびったりと合わせて台座を閉じます。</p>  <p>貼り直しができないので慎重に!</p>	<p>9 四隅を持ち、縦につぶすように台座を押さえると、体がとび出します。</p>  <p>触角を曲げないよう注意してください。</p>	<p>10 紙の出張った部分を、切り込みに噛ませてロックし、形を整えます。</p> 	<p>11 翅を背中ののりつけて完成です。翅と触角を開いて飾りましょう。もう一度畳むこともできます。</p> 

デザイン: 坂啓典(図工室)

翅は周囲の四角い線で切り、まんべんなく接着剤を塗った後、真ん中で折ってびったり貼り合わせ、本などで押さえて平らにします。接着剤が乾いたら、表面の輪郭に沿ってていねいに切り抜きます。

